

会 議 録

会議の名称	令和2年度第3回地域福祉推進協議会（書面会議）
開催日時	令和2年12月25日（金）
委員氏名	喜多祐荘（学識経験者） 小野清士（民生委員児童委員協議会） 遠藤伸一（開成町身体障害者福祉協会） 明石功香（心身障がい児者と家族の会かるがも） 小川周作（老人クラブ連合会） 河野愛子（開成町保護司・更生保護女性会） 村岡謙治（開成町教育委員会） 坪井千秋（ぱたぱたママ） 高田幸男（自治会長連絡協議会） 西田 統（小田原保健福祉事務所足柄上センター）
議 題	（1）福祉コミュニティプラン（素案）について

(書面会議 意見)

委員名	委員意見
A 委員	<p>(1) 福祉コミュニティプラン 素案について</p> <p>① 第1章 計画の策定にあたって について</p> <ul style="list-style-type: none">● 7ページ 前回、ご意見のあった第6期・第2期計画 の件ですが、はじまりの時期がずれているのであれば、2段に記載のほうが判りやすいと思います
B 委員	<ul style="list-style-type: none">● 2ページ 「イメージ図」 <p>前回のイメージ図 (=②案) が開成町に則したイメージ図 (=③案) ができあがりました。②案において、下側の楕円は、一般的な社会資源ですが、③案の下側の楕円は、開成町の実情に則しているため、やや性格が異なる印象があります。つまり、②案における下側の楕円は、抽象的な「資源の性格区分」であり、『行政区』(②案下側の楕円) という「資源の性格区分」に『自治会』(③案下側の楕円) も包括されていると解釈できます。しかし③案における下側の楕円は、具体的な「(現存の) 機関、団体」に近くなっています。</p> <p>そこで気になるのが『自治会』(③案下側の楕円) です。本推進協議会委員には自治会代表の方も参加され『地域』(②案③案との中央大楕円) =『自治会』ととらえている方もいらっしゃる記憶があります。さらに、実際の自治会の担い手の中には、もっと思い入れの強い方もいらっしゃるのではないかと思います。かつて、本推進協議会で、目標設定を「自治会加入100%」などとも語られていました。</p> <p>そうすると『自治会』(③案下側の楕円) が『NPO』(③案下側の楕円) などと同列同様の扱いについて違和感を持たれる方がいらっしゃるのではないのでしょうか。もちろん、そのような考え方でない町民もおりますので、バランスが難しいと思います。図は印象で評価されますので慎重に扱ったほうがよいかと思ます。</p> <p>修正提案として3案</p> <ul style="list-style-type: none">『自治会』(③案下側の楕円) の位置をセンタリングする『自治会』(③案下側の楕円) の位置を『地域』(②案③案との中央大楕円) に接近させる。『自治会』(③案下側の楕円) の楕円を大きくする
C 委員	<ul style="list-style-type: none">● 4ページ (1) 9行、10行 保健・福祉としたことにより位置づけがより明確になったので良かったと思います。
D 委員	<ul style="list-style-type: none">● 4ページ (1) 最終行「保健・福祉分野の上位計画」(※)を追加して、その下行にフォントを落として説明を入れる。 (※) 保健・福祉分野の上位計画 6ページの「本計画のイメージ」を参照● 5ページ 成年後見制度促進法及び再犯防止推進法の枠線が抜けている。

	<p>② 第2章 地域福祉をめぐる現状と課題 について</p>
E 委員	<ul style="list-style-type: none">● 15 ページ 要介護の男女別の割合を示してほしい。● 17 ページ 虐待の多い種別を示してほしい。● 21 ページ 再犯者の多い年齢を示してほしい。● 23 ページ 犯行内容で多いものを示してほしい。● 24 ページ 他団体との連携がある2団体の団体名を示してほしい。
F 委員	<ul style="list-style-type: none">● 17 ページ (9) 障がい者の現状<ul style="list-style-type: none">・ 本文とグラフに差異があるのではないか。(手帳種類別にみると、特に精神障が者が多く→身体障がい者ではないか。)・ 19 ページ (12) 性別・年代別自殺死亡率・ 20 ページ (13) 性別・年代別自殺者割合の状況 共に本文とグラフに差異がある (一致しない)
G 委員	<ul style="list-style-type: none">● 12 ページ 人口増減及び増減率の推移…下線部不要● 16 ページ (7) 子どもの現状 : 平成29年は1.81と目立つ高さになります。…下線部の追加● 20 ページ (13) 性別・年代別自殺者割合の状況 : 1行目 男性の20歳未満、20歳代と…下線部の追加 2行目 : 女性については5060歳代と70歳代、80歳代で前回割合を上回っています。…見え消し部分の修正、下線部の追加● 27 ページ 包括的な支援体制の構築 : 3行目 <u>高齢・障がい・児童の各分野を超えて、身近な</u> 6行目 : <u>分野の枠や組織を超えて、縦割りでは漏れやすい課題を抱えている方や家族を丸ごと受け止められるよう、支援体制…</u> 表記の修正
A 委員	<ul style="list-style-type: none">● 10ページの町の人口の加筆 良かったです。 ただ、P16 (7) 子どもの現状の合計特殊出生率や出生数など、県作成の統計ではなくて、町の統計ではいけないのでしょうか？ H29が最新では古すぎると感じます。● (9) 障がい者の現状 の手帳の交付者数が「素案」の時の数とH27年度以降すべて違うのですが、なぜですか？ また、2行目の <u>特に精神障がい者が多く、増加傾向にあります</u> の説明はグラフとちょっと意味が違うような気がします。● 19ページ (12) 性別・年代別自殺死亡率 <u>2行目 女性については……全国自殺率を上回っています。</u> の説明はグラフとあっていません。 (13) 性別・年代別自殺者割合の状況 1行目からの説明文も同様にグ

(書面会議 意見)

	<p>ラフとあっていません。</p> <ul style="list-style-type: none">● 24ページ (18) 開成町の地区及び公共施設 のページが削除された理由。→事務局：庁内検討のなかで削除となっています。
C 委員	<ul style="list-style-type: none">● 地区及び公共施設の図がありませんが、削除されたのでしょうか。
D 委員	<ul style="list-style-type: none">● 10 ページ (1) 開成町の人口推移の※の注意書きのフォントを小さくする。
	<p>③ 第3章 基本理念・基本目標・施策の考え方 について</p>
H 委員	<ul style="list-style-type: none">● 34 ページの7の4行目 「～示しています。<u>ここでは、町民のみなさんと～</u>」とした方が、次から示していることがはっきりして分かりやすいのではないのでしょうか。● 34 ページ 「■「自助」「共助」「公助」のイメージ」と「■「町民のみなさんができる取り組み」の2つは、大切な部分だと思うので、タイトルとしてもっと大きくしたほうが分かりやすいと思います。」
G 委員	<ul style="list-style-type: none">● 31 ページ：基本目標2 地域づくり 7行目 <u>みんなで助け合い、支え合う地域づくり</u> 8行目 各世代が協力し、<u>活かし合う地域共生関係をつくります</u> …表記の修正● 33 ページ：SDGs の達成に向けた取り組み：5行目 17の目標の内容を※で下部に付記すること。● 34 ページ：公助 2行目 障がい福祉サービス、高齢福祉サービス、<u>児童福祉サービス</u>など…下線部追加
A 委員	<ul style="list-style-type: none">● 34 ページ 「町民のみなさんができる取り組み」の追加は、判りやすく良いと思いました。ただ、文字が小さくて見逃してしまいます。もっと大きくてもよいのでは。
D 委員	<ul style="list-style-type: none">● 30 ページ ②地域のすべての人々が参加・協働する段階へ【参加・協働】 住民、福祉関係団体、自治会、民間事業者、社会福祉法人、民生・児童委員、行政等といった多様な主体がそれぞれに活動するだけでなく、みずからの地域福祉を推進していくために、<u>分野や世代を超えて参加・協働すること、多様なつながりの再構築</u>が求められます。地域のなかで具体的に連携する「しくみ」と「対話・協議」をしていく過程を重視し、合意形成をすすめましょう● ④包括的な支援体制の整備【包括的支援体制】

(書面会議 意見)

	<p>社会的孤立や制度の狭間、サービスにつながらない生活課題について、<u>福祉、保健、就労、教育、権利擁護</u>といった関係機関の枠を超えて、地域全体で<u>お互いを支え合い</u>解決できる包括的支援体制をつくり、地域連携をすすめてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none">● ⑤「支え手」「受け手」が固定されない参加、就労の場の創造【多様な場の創造】 ※「福祉以外の分野との協働をつうじた」はカットする <p>生活課題に即して福祉分野から地域づくりについて積極的に提案することにより、これまで支援の「受け手」であった人が「支え手」に回るような、<u>お互いに生かし合う支え合う地域づくり</u>をすすめてみましょう。<u>立場や世代を超えた参加の場や誰もが自分らしく活躍できる就労の場を地域のなかにつくり出していきましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none">● 31 ページ <p>世代間に関する表現について、「地域とのつながり」といった広い表現で包含されている部分もあるので3つの基本目標に入れずに絞ったほうが良いのではないかと。ついては、次のように提案する。</p> <p>基本目標1の4行目の「世代間交流を通じて～進めます。」はそのまま残す。</p> <p>基本目標2の最終行の「各世代が協力し～」以下はカット。ただし、喜多委員提案の「生かし合う」を生かすため、1行前に次のように追加 「みんなで助け合い、支え合い、生かし合う地域づくりを推進します。」とする。</p> <p>基本目標3の最終行の「また、各世代が～」以下はカット。</p> <p>前ページの【リスクの軽減】から基本目標3に以下のように追加 <u>「また、見守りなどの支え合い活動や専門職によるアウトリーチなどセーフティネットを構築しリスクを軽減する体制をつくります。」</u></p>
B 委員	<ul style="list-style-type: none">● 31 ページ「無関心は最大の敵」のメッセージありがとうございます。● 32 ページの追加について。地域福祉としては諸刃の剣的などころもあるので、タイトル「5 新しい生活様式に対応した地域福祉の取り組み」を「5 新しい生活様式に<u>意識（踏まえた）</u>した地域福祉の取り組み」はいかがでしょうか。
C 委員	<ul style="list-style-type: none">● 基本目標がより明確になり良かったと思います。● 「町民のみなさんができる取り組み」の追加は良かったと思います。
I 委員	<ul style="list-style-type: none">● 新しい生活様式に対応した取り組みが追加されたことにより、こうして状況下においての方向性も見られてよかったと思います。
	<p>④ 第4章 開成町第4章地域福祉計画</p>
E 委員	<ul style="list-style-type: none">● 40 ページ 町の取り組みで、ゲートキーパの養成、育成と記載されていますが、何名程度を目標としていますか。
J 委員	<ul style="list-style-type: none">● 「町の取り組み」が見えたことで良く理解できました。● 施策3の「町の取り組み」2行目の「たすけあい」と基本目標2の施策1の1

(書面会議 意見)

	<p>行目の「助け合い」と11行目の「助け合い」、「町の取り組み」6行目の「たすけあい」表現を統一したほうが良い。</p> <ul style="list-style-type: none">● 41ページの「町の取り組み」6行目の生活支援関係者とのネットワークを（「を」→「の」）に構築（削除）支援に→生活支援関係者とのネットワークの構築支援に変更した方が良いのではないかと。
H 委員	<ul style="list-style-type: none">● 42ページの「■5年後の目標」の「重層的相談」の重層的はもっとわかりやすい言葉にした方がよいと思います。● 43ページの施策2について「■5年後の目標」が記載されていません。● 46ページ「■5年後の目標」の表は、「町の取り組み」の後にもってきた方が、他の施策ページと揃えられると思います。
G 委員	<ul style="list-style-type: none">● 各ページの「5年後の目標」において、現行値（令和2年度）欄がいずれも「-」の意味は何か。（「0」なのか、「不明」なのか、後で数値等を記入するのか？）明を全委員に明確にしてください。● 41ページ 令和7年度80%以上は60%が妥当ではないかと。● 43ページ 町の取り組み：5行目 <u>普及・啓発や要約筆記者、点字翻訳者、手話通訳者の派遣など</u>…下線の追加 →事務局：本町では点字翻訳者の派遣は実施しておりません。
A 委員	<ul style="list-style-type: none">● 37ページ以降、現行値が記載されていないのは、まだアンケートなどが未実施だからでしょうか？今年度の値もわからないで、5年後の値を記載は実際にはおかしいように感じます。● 文言の不明な箇所 42ページ 現状課題目指す方向 6行目 <u>子どもから妊娠、子育て</u> 42ページ 町の取り組み 3行目 <u>高齢者など各世代や状況に応じる</u> 48ページ 町の取り組み 2行目 <u>類型別利用者数をいっても、</u>・・・ 50ページ ※下から10行目 <u>地域のチカラ～がは、すべての国民が</u>
C 委員	<ul style="list-style-type: none">● 各施策に対しての町の取り組みがわかりやすく良かったと思います。
D 委員	<ul style="list-style-type: none">● 38ページ「町の取り組み」の最終行の「町民サポートセンター」の注釈がほしい。● 42ページ 30ページで掲げている持つべき視点③でのセーフティネットのことを基本目標3で、どこかに表現すべきでないかと。● 46ページ 5年後の目標の表位置を他の施策と同じように「町の取り組み」の後にする。● 47ページ 「現状・課題・目指す方向」の5行目～8行目は5ページと重なるためカットすべき。● 49ページ 2つの表の枠内の数字を右寄せで統一する。

(書面会議 意見)

H 委員	<ul style="list-style-type: none">● 50 ページ ページの下の方の「社会を明るくする運動」の1行目から2行目へのつながりの文字が見つからない。 <p>⑤ 第5章 第6次地域福祉活動計画</p> <ul style="list-style-type: none">● 53 ページの「重点的な取り組み」の文章だけが「支える」「広げる」といった用止めになっており、他ページの「重点的な取り組み」の文章は「拡充」「推進」といった体言止めになっているので、そろえた方が良いと思います。変えるなら58 ページも変えることになると思います。● 53 ページと54 ページの「めざす方向」が同じになっていますが、目標が別なので大きく括らないで、別の内容の文章にした方が良いと思います。もし、同じにするとしても、文章を掲載し、(基本目標1と同じ)と注釈を入れた方が良いと思います。● 56 ページの「重層的な取り組み」の「⑦社会福祉協議会の役割」となっていますが、役割をどうするのが分かりません。役割の認識とか役割の強化といった言葉は使えないでしょうか。● 59 ページの図の中には、「施策5」とそれに対応した「重点的な取り組み11」が記載されていません。
G 委員	<ul style="list-style-type: none">● この章について、図と説明文等を完成して、全委員に改めて送付してください。図表が斜めになるなど非常に見にくい。(横並びにしてください。)● 60 ページ 「ともに生きる豊かな地域社会」とは… 3行目 「私たちは」とありますが、誰を具体的に指していますか。(法人でしょうか、役職員でしょうか、会員でしょうか)
A 委員	<ul style="list-style-type: none">● 54 ページ ④の説明文下から7行目 <u>思っていたただける</u>信頼関係
C 委員	<ul style="list-style-type: none">● 方向→施策→取り組み→内容と追っていけるのでわかりやすく良いと思います。
D 委員	<ul style="list-style-type: none">● 53 ページから57 ページの基本目標のデザインの中に文字を記載するのは見にくいのでやめてほしい。普通に文章表現で著してほしい。● 施策の番号の振り分け、重点的な取り組み番号の振り付けは目標ごとにするのではないか。● 各基本目標の「めざす方向」の文章表現が、人材づくり、地域づくり、しくみづくりに合致していない。特に地域づくりの「基本目標1と同」は全くおかしい。● 59 ページの表に施策組織基盤を強化しますが抜けている。● 第5章の町社協の地域福祉活動計画で、まず入りの部分で4ページの位置づけを受けて、いきなり基本目標の表記に入るのではなく、基本目標の表記の頭

(書面会議 意見)

	<p>で、位置づけなり、町と協働して推進するなど述べてほしい。その中で58ページから61ページを参照にとかいう文章まわしをして、基本目標への表記へとつなげてはいかがか。</p> <ul style="list-style-type: none">● 60ページ、61ページの図表での表記は構わないが、斜め文字は見にくく、文字を大きくして表記してほしい。 <p>⑥ 第6章、資料編</p> <p>B 委員</p> <ul style="list-style-type: none">● 63ページの「2 計画の進行管理と評価」について、時間のないところ恐縮ですが、定量的（『1、2、3…』『A、B、C…』）ではなく、定性的な評価指標（あるいは考え方）を示せないでしょうか。→事務局：定性的評価について記載いたします。 <p>⑦ その他</p> <p>E 委員</p> <ul style="list-style-type: none">● 基本目標1（人材づくり）、基本目標2（地域づくり）、基本目標3（しくみづくり）がそれぞれ4回、別に分かれて記載されているため、非常に見づらいです。基本目標1～3をそれぞれ一括にまとめて記載してほしい。<ul style="list-style-type: none">・基本目標1（P31、P34、P37、P53）・基本目標2（P31、P35、P40、P54）・基本目標3（P31、P35、P42、P56） <p>H 委員</p> <ul style="list-style-type: none">● 前回も指摘したのですが、目次の1ページ目は「～します」となっており、目次の2ページ目は「～します。」のように終わりに「。」がついています。揃えた方がよいと思います。● ほとんどが、「民生委員・児童委員」となっているのですが、30ページの②の1行目で「民生・児童委員」、31ページの基本目標2の6行目では「民生委員児童委員」、39ページの町の取り組みの2つ目の1行目では「民生委員児童委員」となっています。揃えた方がよいと思います。 <p>G 委員</p> <ul style="list-style-type: none">● 今回の意見に基づく加工（修正を含む）及び第6章（開成町社会福祉協議会第6次地域福祉計画）を全委員が理解（確認）した上で確定する者と理解しています。（第5章も検討の対象に入る）。また社協の機関決定もしてください。 <p>D 委員</p> <ul style="list-style-type: none">● さまざま・様々、おかして・犯して、民生委員児童委員の表記の不統一、等々の不統一のチェックをお願いします。
--	--

(書面会議 意見)

	<p>(2) パブリックコメントについて</p> <p>パブリックコメント等により計画案の修正が発生した場合、修正後の計画案について会長一任とすることについて</p> <p>可 9</p> <p>否 1</p>
--	---

【事務局】

年末のご多忙のところ貴重なご意見をありがとうございました。

今回の意見を受け、必要な修正等を行います。(ただし、グラフ統計等で把握できないものは追加できませんのでご了承ください。)

なお、パブリックコメントは令和3年1月20日(水)から実施いたします。今回の意見等を反映した計画素案(パブリックコメント)は、委員の皆様に参加送付させていただきます。

その後、パブリックコメントにより修正が発生した場合は、委員の皆様に参加部分のみ送付しご意見を伺う形とさせていただきます。(第4回会議と同時開催)

今回、町地域福祉活動計画の5年後の目標で「-」と記載されている意味に関するご意見がありました。計画の進行管理において町民等からの意見を把握する方法として、アンケートの実施がありますが、直近では実施していないため、「-」表記としていました。しかし、未実施のものに対する表記のあり方は問題があるのではないかとご指摘もあったため、再度庁内で検討します。

障がい者手帳所持者数は、町のシステムに一部不具合があり数値を修正しています。このため前回素案と数字が変更しております。県衛生統計など最新版が更新されておりますので、グラフ等の追加を行います。